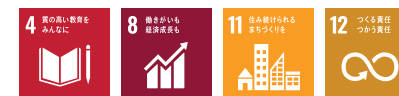


歴史・文化による新たな魅力の 創出と発信（歴史・文化）

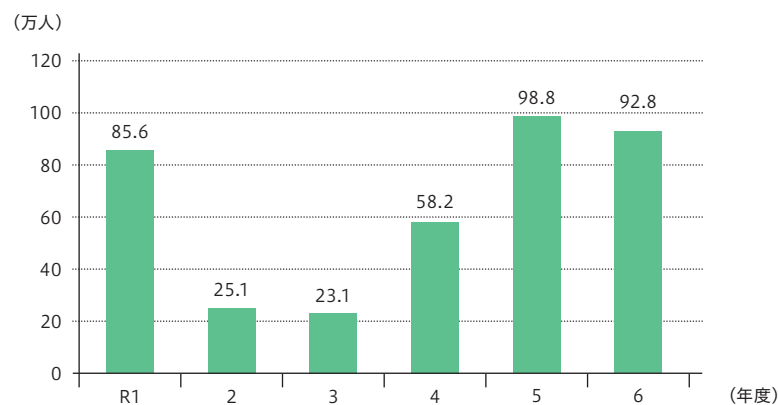


現状と課題

- 岡山市内には、個性的な歴史・文化遺産が各地域に存在しています。また、古代には吉備と呼ばれた地域であり、造山古墳など古代吉備の繁栄を伝える遺跡が多数存在します。国指定史跡数は、政令指定都市の中で京都市に次いで2番目に多く、岡山市の歴史の厚みを物語っています。
- 岡山城、岡山後楽園等の歴史遺産や、美術館、博物館等の文化施設が集積する「旧城下町エリア」には近年300万人を超える来訪があります。効果的な情報発信、施設間の連携強化、歴史・文化遺産をいかした新たな文化芸術の創造、憩いや賑わいなどの機能充実など、一層の魅力向上に取り組むことにより、来訪者の更なる増加や都市格の向上につなげていくことが求められています。

- 各地域が大切にしている歴史・文化遺産の掘り起こしや、市民や来訪者に対する魅力の発信に継続して取り組む必要があります。また、人口減少の進行により、地域の祭りをはじめとする郷土文化の担い手不足が懸念されています。このため、こどもの頃から地域の歴史・伝統・文化への理解と愛着を育むとともに、地域内外にその魅力や価値を発信し、歴史・文化遺産を適切に保存・継承していくことが求められています。

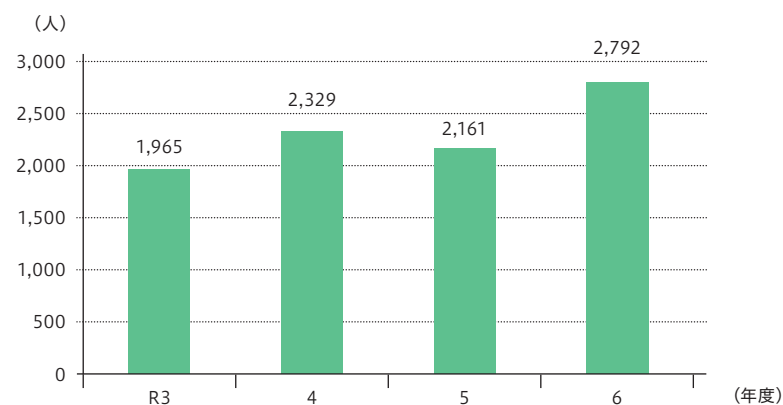
旧城下町エリアの施設来訪者数の推移



※岡山城、岡山市立オリエント美術館、岡山シンフォニーホール、岡山市民会館(～R5)、岡山芸術創造劇場ハレノワ(R5～)

(資料)岡山市担当課調べ

郷土の歴史に関する講座の参加者数



※文化財課、公民館、図書館が開催する郷土の歴史に関する講座等の参加者数

(資料)岡山市担当課調べ

施策の方向性

施策① 歴史・文化遺産をいかしたまちの魅力の創造と発信

- 旧城下町エリアにおける魅力の更なる向上に向けて、憩いや賑わいなどの機能充実を図るとともに、岡山城と岡山後樂園をはじめとする各施設間の連携強化や効果的な情報発信等を継続します。また、岡山城ではデジタル技術を取り入れたコンテンツの制作などにより、岡山の歴史をわかりやすく伝えます。
- デジタル技術を活用した往時の姿の再現などにより、古代吉備の繁栄を伝える造山古墳群の魅力をわかりやすく発信します。
- 「文化財と観光の融合」をテーマに、岡山市の強みである豊かな歴史・文化遺産を掘り起こし、新たな観光資源として磨き上げ、魅力を高めていきます。
- 3年に一度開催される現代美術の国際展「岡山芸術交流」や、「おかやまアーツフェスティバル」をはじめとする文化芸術イベントの開催等を通じて、新たなまちの魅力や文化を創造し、国内外に向けて積極的に発信することにより、多くの人が訪れ、交流する文化芸術のまちづくりを進めます。

施策② 歴史・文化遺産の活用と継承

- 文化財の指定を進め、歴史・文化遺産の保護と継承を確かなものにするとともに、地域の歴史資源の掘り起こしと発信に取り組みます。また、古代吉備の歴史を伝える造山古墳や万富東大寺瓦窯跡、岡山城跡などの史跡整備を推進します。
- 郷土の歴史・文化財に関する講演会や講座の実施、こどもの頃から地域の歴史・伝統・文化に触れ親しむ機会の提供等を通じて、歴史的価値への認識を深めることにより、市民の郷土への愛着と誇りを育みます。
- 地域の歴史・文化について、地域振興基金¹も活用しながら、市民、来訪者が親しみ、楽しむことのできる環境づくりを進めるとともに、地域住民による地域固有の歴史・文化の保存・活用等の取組を支援します。

用語説明

¹ 地域振興基金：P97の脚注参照。

成果指標

指標名	基準値 R6	目標値 R12
旧城下町エリアの施設来訪者数	92.8万人	95.8万人
郷土の歴史に関する講座の参加者数	2,792人	2,950人

主な事務事業

施策① 歴史・文化遺産をいかしたまちの魅力の創造と発信

観光施設の活用事業(岡山城の魅力アップ)[一部再掲] 産業観光局

- 岡山城の魅力向上につながる、必要な施策をハード・ソフト両面から実施

観光資源の魅力アップ事業
(岡山城と岡山後楽園のタイアップ)[一部再掲] 産業観光局

- 岡山城と岡山後楽園の更なる魅力向上に向けた、烏城灯源郷と幻想庭園の連携をはじめとする各種連携イベントの開催や情報発信

観光資源の魅力アップ事業
(歴史・伝統・文化の活用、継承)[一部再掲] 産業観光局

- 日本遺産をはじめとする歴史・文化遺産を活用した情報発信、受入体制の整備等による観光資源としての魅力の向上及び地域への愛着と誇りの醸成
- 古代吉備の繁栄を今に伝える「造山古墳群」の情報発信
- 造山古墳ビジターセンターの活用

岡山市立オリエント美術館の運営及び
周辺文化施設との共同事業 教育委員会

- 特別展等や体験講座の実施
- 周辺文化施設との共同事業による情報発信等

岡山芸術交流の開催[一部再掲] スポーツ文化局

- 岡山城周辺の旧城下町エリアを主会場とした国際現代美術展「岡山芸術交流」の開催等

烏城公園石山地区整備事業、
岡山城西の丸活用検討等[再掲] 政策局、都市整備局

- 官民連携による烏城公園石山地区の整備・運営事業、岡山城西の丸活用検討等

施策② 歴史・文化遺産の活用と継承

史跡保存整備事業 教育委員会

- 歴史・文化遺産である史跡を整備活用することによる、岡山への愛着や誇りの醸成

文化財指定の推進 教育委員会

- 市内各地に所在する指定相当文化財の指定化を通じた、地域の歴史についての興味関心の向上や、愛着と誇りの醸成

史跡公有化の推進 教育委員会

- 造山古墳群、大廻小廻山城跡などの史跡の長期的な保護
- 保存を目的とした公有化の推進

岡山の歴史・文化に親しむ事業 政策局、産業観光局

- 地域の歴史・文化の由来等を現地で紹介する統一的なデザインの案内看板等の活用による地域への愛着と誇りの醸成、地域の魅力発信

観光資源の魅力アップ事業
(歴史・伝統・文化の活用、継承)[一部再掲] 産業観光局

- 歴史・文化遺産の地域住民等による保存・継承に向けた取組の支援
- 地域文化の創造・継承を目的とした郷土芸能の振興と民謡の普及促進

岡山シティミュージアムの運営[一部再掲] スポーツ文化局

- 岡山の歴史・文化を記録・保存・展示・発信し、市民の営みやまちの誇りを次世代へ伝えていく常設展や特別展の開催

長期構想

前期中期計画

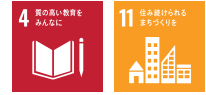
1 総論

2 分野別計画

3 区別計画

付属資料

暮らしに息づく 文化芸術の振興(文化芸術)

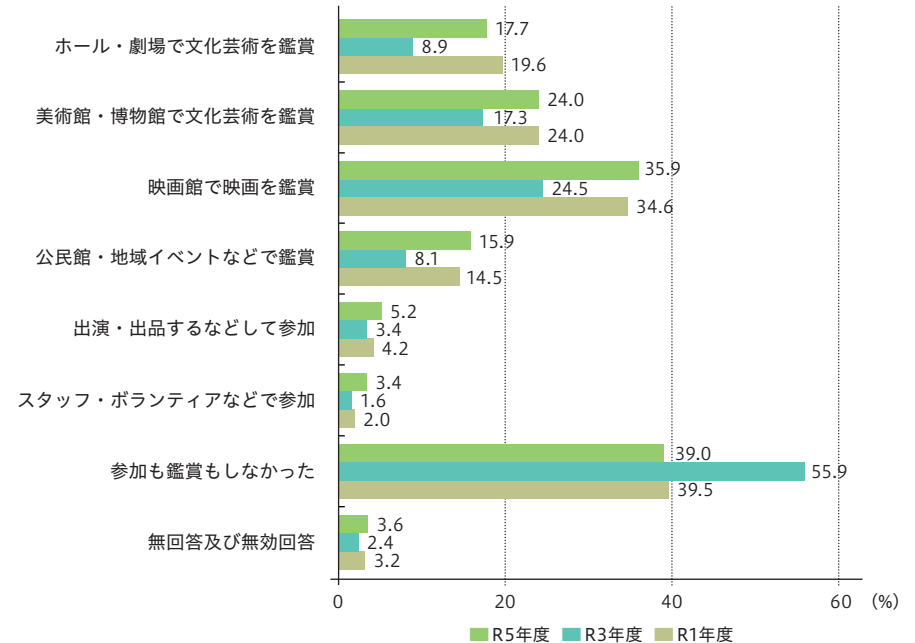


現状と課題

- 文化芸術は、人の心を豊かにし、まちに活力と賑わいをもたらすとともに、次代を担うこどもの豊かな感性や創造力をかん養するなど、まちづくりにおいて重要な役割を担っており、市民が文化芸術を楽しめる機会の充実を図っていく必要があります。
- 岡山市では、新たな文化芸術拠点である「岡山芸術創造劇場ハレノワ」の整備を契機として、令和4年に文化芸術の振興を図るための基本理念を示す「岡山市文化芸術基本条例」を制定するとともに、施策を総合的・計画的に進めるための「岡山市文化芸術推進計画」を策定し、文化芸術の振興を推進しています。
- 岡山市は、岡山市立オリエント美術館や岡山シンフォニーホール、岡山芸術創造劇場ハレノワなど、文化芸術に触れ、親しむことのできる施設が充実しています。過去1年間にホール、美術館等で文化芸術を鑑賞した市民の割合は、コロナ禍により一時的に下落したものの、令和5年にはコロナ前の水準に回復しています。
- より一層の文化芸術の振興を図るため、市民が多様な文化芸術に触れ、親しみ、楽しむ機会や場を充実するほか、こどもの頃から文化芸術を体験できる機会づくり、新たな担い手の育成等を進めることが求められています。そして、市民の多様で創造的な文化芸術活動と岡山らしい文化の発信を促進し、地域の魅力や賑わいの創出につなげていく必要があります。

- 岡山市の40年以上にわたる文学に関する地域資源をいかした取組が評価され、令和5年に日本で初めて「ユネスコ創造都市ネットワーク¹・文学分野」に加盟したことを契機として、出版社・書店などによる文学関連の取組や個人の執筆などの創作活動が活性化しています。こうした特徴的な取組が出版業界、文学関係者からの注目を集めていることを踏まえ、岡山市からの情報発信を推進し、地域の活性化に努めていく必要があります。

過去1年間に何らかの文化芸術イベントに参加・鑑賞した人の割合 (複数回答)



(資料)岡山市市民意識調査

施策の方向性

施策① 文化芸術施設を核にした文化芸術の振興

- 令和5年に開館した「岡山芸術創造劇場ハレノワ」を地域の文化芸術の継承・創造・発信や多様な文化芸術の担い手の育成、活動の拠点として運営し、文化の薫る魅力と賑わいのあるまちづくりを進めます。
- 岡山シンフォニーホールを拠点に活動する岡山フィルハーモニック管弦楽団による演奏会、岡山シティミュージアムの展示内容のより一層の充実や岡山市立オリエント美術館での魅力的な特別展の開催、各施設でのこども向けプログラムの提供等により、市民や来訪者に多様な文化芸術に触れ、親しみ、楽しむ機会を提供するとともに、新たな文化の担い手を育成します。

施策② 市民の文化芸術活動の推進

- こどもから大人まで、まちなか等の身近な場所で音楽等の様々な文化芸術に触れ親しむことができる機会を提供するとともに、「おかやまアーツフェスティバル」をはじめとする市民の文化芸術活動や創作活動の発表の場の充実を図ります。
- 地域の文化芸術団体等との連携や協働による文化事業の実施を通じて、暮らしの中に文化芸術が息づく心豊かな市民生活を実現します。
- ユネスコ創造都市ネットワークを通じて海外の諸都市と連携することにより、相互に様々な刺激を受けながら、国際会議の開催等の機会を活用して岡山市の国際的なプレゼンス²を高めていくとともに、「おかやま文学フェスティバル」をはじめとする、市民・事業者・大学及び作家等と協働した取組により、「文学による心豊かなまちづくり」を推進していきます。

用語説明

1 ユネスコ創造都市ネットワーク：P12の脚注参照。

2 プレゼンス：P7の脚注参照。

成果指標

指標名	基準値 R6	目標値 R12
過去1年間に文化芸術を体験 (参加・鑑賞)した人の割合	57.5% (R5)	65% (R11)

主な事務事業

施策① 文化芸術施設を核にした文化芸術の振興

文化芸術施設の運営	スポーツ文化局	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の文化芸術の鑑賞や活動の拠点である岡山芸術創造劇場ハレノワや岡山シンフォニーホール、建部町文化センター、灘崎文化センター等の運営
岡山フィルハーモニック管弦楽団の活動支援	スポーツ文化局	<ul style="list-style-type: none"> ● 県内唯一のプロオーケストラである岡山フィルハーモニック管弦楽団の運営支援を通じた、プロの演奏に触れる機会の増加や都市の魅力向上
岡山シティミュージアムの運営	スポーツ文化局	<ul style="list-style-type: none"> ● 岡山の歴史・文化を記録・保存・展示・発信し、市民の営みやまちの誇りを次世代へ伝えていく常設展や特別展の開催 ● 他の文化施設との機能連携による魅力向上
岡山市立オリエント美術館の運営	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別展等や体験講座の実施 ● 校外学習や出前講座等、美術館を活用した学習プログラムの開発及び実践 ● 周辺文化施設との共同事業による情報発信等

施策② 市民の文化芸術活動の推進

文化芸術に親しむ事業	スポーツ文化局	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際現代美術展「岡山芸術交流」の開催等 ● 「おかやまアーツフェスティバル」の開催 ● アーティストが学校で子どもたちに授業を行うなど、子どもたちに文化体験の機会を提供する事業等の実施
文学創造都市事業	スポーツ文化局	<ul style="list-style-type: none"> ● 文学による心豊かなまちづくりに向けた、創造活動の活発化、国内外への情報発信 ● 岡山市出身の坪田譲治を顕彰する「坪田譲治文学賞」と市民の創作活動を奨励する「市民の童話賞」の実施 ● おかやま文学フェスティバルの開催 ● ユネスコ創造都市ネットワークのつながりをいかした国際会議等の開催

長期構想

前期中期計画

1 総論

2 分野別計画

3 区別計画

付属資料

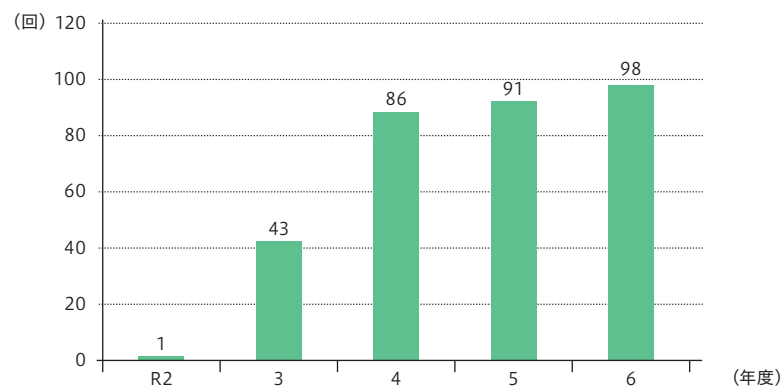
地域の活力を育む スポーツの振興(スポーツ)



現状と課題

- 健康志向の高まりや、地元トップチーム及び岡山市ゆかりの選手の活躍等によって、市民のスポーツへの関心は年々高まっており、岡山市においては、スポーツがまちの成長や暮らしの質の向上に寄与することが、より一層強く認識されています。今後は、従来からの「する」「みる」「ささえる」スポーツに加え、国が推進する「集まる」「つながる」スポーツへの取組を充実させることで、スポーツによるまちの魅力や活力の向上につなげるとともに、市民が愛着と誇りに加え、一体感を持てるまちづくりをさらに進めていく必要があります。
- 岡山市をホームタウンとするトップチームは、ファジアーノ岡山(サッカー)、岡山シーガルズ(バレーボール)、岡山リベッツ(卓球)、トライフープ岡山(バスケットボール)の4チームあり、チームの活躍や地域との交流により、岡山市におけるトップチームの存在感は高まっています。今後も、トップチームの活動を支えることで、応援機運や地域の一体感を高め、市民の地域への愛着と誇りの醸成につなげていく必要があります。そうした中、トップチームが所属するリーグの求める施設基準への対応等、トップチームの試合環境の整備や充実が求められています。

スポーツ大会の開催状況の推移

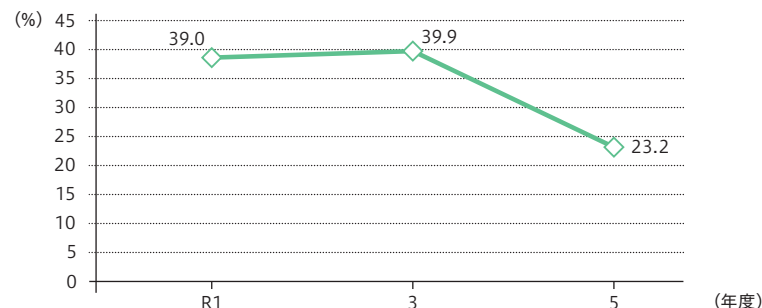


(注)中国地区以上の規模で岡山市内で宿泊を伴い参加者がおおむね100人以上の大会

(資料)公益社団法人 おかやま観光コンベンション協会

- スポーツの全国大会・国際大会の開催やトップアスリートとの交流は、市民のスポーツへの関心や競技力の向上に寄与するとともに、市の魅力を対外的に発信できる貴重な機会となっています。また、多くのスポーツ関係者や観客が訪れることにより、高い経済効果も期待できます。このため、おかやまマラソン等の大規模大会の開催、ナショナルチーム等のキャンプ誘致、オリンピック・パラリンピアンとの交流により、スポーツの振興にとどまることなく、国内外への岡山市のPRや地域振興を進めていくことが求められています。
- ライフステージや身体の状態・能力に応じて、市民一人ひとりが気軽にスポーツ活動を楽しむことができる場や機会を提供することにより、スポーツへの興味・関心を高め、スポーツ実施率の更なる向上を図る必要があります。また、今後の少子化等の流れに対応し、中学校部活動の地域展開をはじめ、子どもたちが様々なスポーツに親しみ、体験できる機会を確保する必要があります。
- スポーツ施設に関しては、定期的な点検をはじめ、計画的な修繕や改修を実施する等、安全で持続的なスポーツ環境の提供に努めてきました。引き続き、市民ニーズを踏まえた施設機能の維持・向上や新たな整備により、市民がスポーツに親しむ場の提供に努めていく必要があります。

成人の週1回以上のスポーツ実施率の推移



(資料)岡山市市民意識調査

施策の方向性

施策① スポーツを通じたまちの活性化と一体感の醸成

- 市民デーでのイベント等のトップチームへの支援により、まちの魅力や活力を向上させ、一体感を生み出すとともに、地域への愛着と誇りの醸成をめざします。
- 県内外から多くの参加者が集まる「おかやまマラソン」について、沿道応援やボランティア活動等を通じて地域全体で盛り上げることにより、市民のスポーツ振興の気運を高めるとともに、地域コミュニティの活性化につなげます。
- 「魅せる」アリーナを整備することにより、県内外から多くの人を集め、まちに新たな活力と賑わいを創出するとともに、市民の心の豊かさや岡山への愛着と誇りを生み出します。

施策② トップアスリートとの交流等による地域振興と競技力の向上

- 各競技団体やスポーツコミッション¹等との連携により、ナショナルチーム等のキャンプ誘致やトップアスリートの学校訪問を実施することで、スポーツの振興とともに、国内外への岡山市のPRや地域振興につなげます。
- 大規模なスポーツ大会の開催支援や市を代表して活躍する選手への支援等により、市民のスポーツに対する関心や競技力の向上意欲を高めます。

施策③ ライフステージ等に応じたスポーツ活動の推進

- スポーツ振興を担う様々な関係団体と連携・協働し、市民参加型のスポーツイベントや競技大会等を開催することにより、あらゆる年齢、性別、障害の状態に応じた市民のスポーツ活動を推進します。
- 中学校部活動の段階的な地域展開に取り組むことで、子どもたちが継続してスポーツ活動に親しむことができる仕組みづくりを進めます。

施策④ 多様な市民ニーズに対応したスポーツ環境の整備

- 「岡山市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画（スポーツ施設）」により、計画的な維持修繕等、適切な管理を行います。
- 施設の利用状況、市民ニーズや社会情勢の変化を踏まえ、施設の更新や新たな施設整備に努めます。

用語説明

¹ スポーツコミッション：地元経済界や大学・行政等を中心に発足した、県内スポーツ資源を最大限活用し、スポーツ合宿や大会等の誘致・開催の推進により、市の魅力発信、地域活性化、スポーツ文化の振興に務める組織。

成果指標

指標名	基準値 R6	目標値 R12
成人の週1回以上のスポーツ実施率	23.2% (R5)	65% (R11)

主な事務事業

施策① スポーツを通じたまちの活性化と一体感の醸成

トップチーム支援事業	スポーツ文化局
<ul style="list-style-type: none"> ● 市民デーでの各種イベントの開催や選手との交流イベント等への支援 	
おかやまマラソン	スポーツ文化局
<ul style="list-style-type: none"> ● 岡山県や関係団体との共同による「おかやまマラソン」の開催 ● 各種関連事業の実施による、岡山の魅力発信 	
アリーナ整備事業	スポーツ文化局
<ul style="list-style-type: none"> ● アリーナの整備 	

施策② トップアスリートとの交流等による地域振興と競技力の向上

トップアスリート交流促進事業	スポーツ文化局
<ul style="list-style-type: none"> ● ナショナルチーム等のキャンプ誘致 ● 岡山ゆかりのオリンピック・パラリンピアン等による座学・実技指導や給食交流 ● JOCオリンピック教室の開催 	

競技スポーツ振興事業

スポーツ文化局

- 岡山市で開催される全国大会に対する負担金の支出
- 岡山市を代表して活躍する選手への激励金の支給や顕彰等

施策③ ライフステージ等に応じたスポーツ活動の推進

生涯スポーツ振興事業	スポーツ文化局
<ul style="list-style-type: none"> ● 年齢、性別等にあわせたスポーツ活動の場や機会の提供 	
体育団体等育成事業	スポーツ文化局
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域のスポーツ統括団体である「一般財団法人岡山市スポーツ協会」の育成・支援 	
部活動地域展開事業	スポーツ文化局
<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校部活動の地域展開 	
障害者スポーツ振興事業	保健福祉局
<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者体育センターの運営や障害者体育祭等の開催 ● 全国障害者スポーツ大会への選手派遣等 	

施策④ 多様な市民ニーズに対応したスポーツ環境の整備

体育施設管理事業	スポーツ文化局
<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ施設の計画的な維持・修繕 	
体育施設整備事業	スポーツ文化局
<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ施設整備（アリーナの整備等） 	
学校体育施設開放事業	スポーツ文化局
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の身近なスポーツ拠点である学校体育施設の開放と管理 	

長期構想

前期中期計画

1 総論

2 分野別計画

3 区別計画

付属資料